

令和4年1月18日

独立行政法人 日本スポーツ振興センター

## J S C拠点における新型コロナウイルス感染者の発生について

日本スポーツ振興センター（J S C/東京都港区北青山）が管理・運営する、ハイパフォーマンススポーツセンター（H P S C/東京都北区西が丘）の施設利用者が、新型コロナウイルスに感染していることが、1月14日から17日の間に判明しました。

当該施設利用者は、それぞれナショナルトレーニングセンターを利用していましたが、14日に1名、15日に1名、17日に3名がH P S Cが行う検査を受け、陽性が確認されました。

これに伴い、当該施設利用者の行動履歴を確認した結果、施設運営への影響はないと判断されることから、H P S C各施設の利用を継続しています。

なお、当該施設利用者が利用した一部施設の利用を一時的に中止していましたが、清掃・消毒を行った上で現在は再開しています。

別途公表済みの施設利用者、関係者を除き、現時点でH P S Cの他の施設利用者、関係者から体調不良の報告はありません。

今後、保健所からの指示があった場合には、連携して適切に対応してまいります。

H P S Cでは現在、外部来訪者、職員の施設の入館に際しては、入館時にマスクの着用、手指のアルコール消毒、サーモグラフィーによる検温を行い、チェックシートによる前2週間の体調管理等を行っており、施設利用者に対しては定期検査も行っています。

また、日常的に新型コロナウイルス感染症予防対策に対応した清掃・消毒作業や感染防止策を行っています。

今後も感染拡大防止と、施設利用者、関係者、職員の安全確保を最優先に運営を行ってまいります。

以上